

一般社団法人日本摂食障害協会 × 福島お達者くらぶ設立25周年記念 講演会

神経性やせ症（いわゆる拒食症）や神経性大食症（いわゆる過食症）などの摂食障害に苦しむ人たちが増えています。この難しい病気については、どう捉えるかについての理解も、その医療体制の整備も進んでいません。医療面だけでなく社会的な面でも前進させるために、医師・心理士などの専門職を中心に、2016年に一般社団法人日本摂食障害協会が設立され、啓発活動に取り組むようになりました。

このたび、福島で講演会を開催いたします。なお、この講演会は、摂食障害に苦しむ人たちとその家族の会である「福島お達者くらぶ」の設立25周年記念を兼ねて行われます。この講演会が福島県での摂食障害への理解や取り組みを前進させることに役立つよう、皆様のご協力をお願いいたします。

日時：2018年6月9日（土）14:00～17:00（13時00分開場）

会場：福島県立医科大学8号館（看護学部棟）N301講義室
（〒960-1295 福島県福島市光が丘1番地）

対象：当事者、ご家族、支援者など、関心のある方はどなたでもご参加いただけます。（参加無料）

*当日、開始10分前には、8号館(看護学部棟)3階にお越しください。

プログラム：

1) ご挨拶：日本摂食障害協会

2) 基調講演：「摂食障害治療の鳥瞰図と虫瞰図～回復の道筋を見つけよう～」

精神科医 日本摂食障害協会理事 白梅学園大学教授 西園マー八文先生

3) シンポジウム「いろいろな立場から見る摂食障害」

1. 香山雪彦先生（医師・福島お達者くらぶスタッフ）
「福島で摂食障害の医療とサポート活動にかかわってきて」
2. 母親Mさん
「家族のおもい～苦しみと喜び～」
3. 菅野恵子さん(摂食障害経験者)
「回復とは、愛されること愛すること」

4) フリーディスカッション

基調講演者、シンポジスト、会場の方たち

5) 閉会のご挨拶：日本摂食障害協会

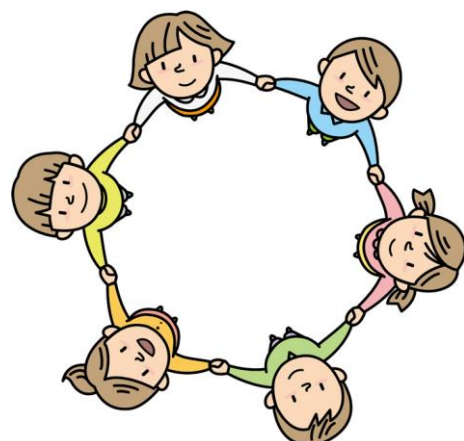
定員：180名

参加費：無料

※事前受付不要（当日、会場で記帳をお願いいたします。）

主催：一般社団法人日本摂食障害協会

後援：日本財団



Supported by  日本 THE NIPPON
財団 FOUNDATION

 JAED
一般社団法人日本摂食障害協会

福島お達者くらぶとは

1992年の創設以来、25年を経過し、地方都市では最も長く活動しているグループです。

- ・毎月1回だけのミーティングですが、25年間、一度も欠かさずに開催してきました。
- ・決まった日にその場所に行けば、必ず仲間やスタッフに会えるとの信頼を大切にしています。
- ・医師・看護師・心理士スタッフが対応しています。自助グループの雰囲気大切にしています。

ホームページ <http://www.geocities.jp/fotassya3/>

会場のご案内：

【JR福島駅から】

約10km 所要時間(車) / 約20分

■タクシー

料金：3,400円程度
(時間帯・道路状況により異なります)

■福島交通バス

JR福島駅東口から路線バスが運行されています。

運賃：片道490円(小人250円)
※運行時間は「バイパス経由医大」の場合。コースにより若干変動あり。

【乗車】東口バス乗り場 5番または6番ポールより

5番ポール

「伏拝・医大・美郷団地経由松川」 /
「医大・立子山経由飯野町」
/ 「医大経由二本松」 /
「南福島タウン・桜台経由医大」
/ 「清水町経由医大」

6番ポール

「バイパス経由医大」

【下車】「医大病院」(約35分) ...
みらい棟前に停車
「医科大学前」(約36分) ...
5号館入口近く、市道沿い停留所停車

会場：学内キャンパス図

⑧8号館(看護学部棟)

医大の最も西(附属病院の反対側)の建物です。

*駐車場は十分あります。



お問い合わせ先：

一般社団法人 日本摂食障害協会
〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町3-33 2階
TEL：03-5226-1084 FAX：03-5226-1089
<http://www.jafed.jp/>